

第 11 期 事業報告及び附属明細書

2025 年 4 月 1 日から

2026 年 3 月 31 日まで

大阪市北区梅田一丁目 13 番 1 号

一般財団法人H2Oサンタ

事業報告

2025 年 4 月 1 日から
2026 年 3 月 31 日まで

1. 当法人の現況に関する事項

(1) 事業の経過及びその成果

当法人の「こども支援をテーマに、地域社会にチャリティーの文化を創造する」という基本理念の下、次の活動を実施いたしました。

① 社会貢献団体の支援事業

(ア)社会貢献団体と連携した啓発・募金活動

支援を必要とする社会貢献団体と、チャリティーに参加を希望する皆さまをつなぐ架け橋として、以下の取組みを実施いたしました。

■チャリティーガイド

- ・会場：阪急うめだ本店 9 階・12 階、高槻阪急スクエア 1 階、川西阪急スクエア 2 階、西宮阪急 1 階、神戸阪急本館 9 階、博多阪急 B1、阪神梅田本店 8 階、阪急オアシスセセラ川西店、イズミヤ花園店、

- ・ご紹介団体数：延べ 224 団体

有意義な活動をされているものの、まだ広く認知されていない団体を中心にご紹介してまいりました。お買い物の合間にふと目にする情報から、苦難を抱えているこどもたちの現状を知り、チャリティーへ参加するきっかけとなっています。

■土曜日の午後は H2O サンタ チャリティートークイベント

- ・会場：阪急うめだ本店 9 階祝祭広場
- ・ご紹介団体数：延べ 43 団体

毎週土曜日の午後 3 時に、様々な社会課題に取り組む社会貢献団体のスタッフをお招きし、支援活動現場の生の声をインタビュー形式でお届けしています。NPO からは「このイベントをきっかけにボランティア参加者が増えた」とのお声もいただいています。また、偶然トークイベントを聞いた社会福祉法人との出会いが契機となり、当法人の活動をご紹介する講演会の実施につながる事例もありました。初めて知ったこども支援現場の現状に興味を持たれたり、その場で募金をされる方、イベント終了後に詳しく話を聞きたいと話しかけてくださる方など、支援の輪を効果的に広げる機会の一つとなっています。

■第 21 回・第 22 回 NPO フェスティバル

- ・会期：第 21 回：2025 年 8 月 6 日（水）～8 月 11 日（月）[6 日間]
第 22 回：2026 年 2 月 25 日（水）～3 月 2 日（月）[6 日間]
- ・会場：阪急うめだ本店 9 階祝祭広場
- ・ご紹介団体数：延べ 30 団体
- ・NPO クイズ参加者：3,104 名

NPO の活動 PR と寄付集めを目的とした 6 日間の大型イベントを、阪急うめだ本店で最も

集客力のある祝祭広場にて年2回開催しました。20回以上の継続となっており、様々なNP0から「自団体も出店できないか」といったご要望も増えており、H20サンタのハブ機能が浸透しつつあります。NP0のブースをクイズラリー形式で巡る「NP0クイズ」は、参加者が楽しみながら社会課題への理解を深める機会となっています。また、連日のチャリティートークイベントに加え、阪急・阪神百貨店のこどもの学びイベントと連携したワークショップも開催し、チャリティーを身近に感じてもらう機会を提供いたしました。

■「世界にひとつだけのブライス」チャリティーオークション

- ・会期：2026年2月25日（水）～3月2日（月）[6日間]
- ・会場：阪急うめだ本店 9階祝祭広場

阪急うめだ本店および阪神梅田本店の人気ファッションブランドにご協力いただき、オリジナル衣装をまとったファッションドール『ブライス』をオークション形式で販売しました。551件の入札があり、出品した51体すべてが落札されました。落札総額から人形原価と消費税を差し引いた2,619,417円を、同時開催の「第22回H20サンタNP0フェスティバル」でご紹介させていただきました15団体へ等分に寄付いたしました。

NP0からは「まとまったご寄付をいただけたことで、こどもたちを楽しませる新規イベントを企画することが叶いました」などの感謝のお声を頂戴しています。

■チャリティーパーク

- ・会期：2025年5月25日（日）、8月16日（土）・17日（日）、12月13日（土）・14日（日）、2026年2月21日（土）
- ・会場：関西スーパー・S&B杯ファミリーウォークラリー/イズミヤショッピングセンター学園前/イズミヤショッピングセンター西神戸/阪急オアシス・阪急オアシス・デイリーカナート・関西スーパー・S&B杯ちびっこ健康マラソン大会
- ・ご紹介団体数：延べ16団体

地域の方々と社会貢献団体をつなぐ『たのしい、かんたん。チャリティーパーク』を、H20リテイリンググループの食品スーパーやショッピングセンターの店舗に加え、万博記念公園（吹田市）で開催された家族向けのウォークラリーやちびっこ健康マラソン大会などのイベント会場でも実施し、幅広い層にチャリティーにご参加いただく機会を提供しました。会場では「阪急うめだ本店や神戸阪急でのイベントにも参加したことがある」といったご家族連れも見られ、活動が地域へ拡大していることが実感されました。

■区民まつりへ初出展

- ・会期：2025年10月19日（日）
- ・会場：大阪市中央区「難波宮跡」
- ・ご紹介団体数：4団体

地域住民の方々が多く集うお祭りに、『たのしい、かんたん。チャリティーパーク』を初出展。1,291名の方にお立ち寄りいただきました。「いつも近所のイズミヤでこどもが手を振っていた募金箱のサンタさんは、このサンタさんだったんだ」と、H20リテイリンググループの社会貢献活動について広く知っていただく機会になりました。様々な地域で実施される地域祭りへの参画は、今後のネットワーク拡大の有意義な実績となりました。

■ロハスフェスタ®万博へ出展

・会期：【春】2025年5月3日（土）・4日（日）[2日間]

【秋】2025年11月8日（土）[1日間]

・会場：万博記念公園・東の広場（吹田市）

・ご紹介団体数：延べ8団体

2017年から毎年2回、関西最大級の野外イベント『ロハスフェスタ®万博』に出展。この取り組みを通じて、社会課題に意識の高い子育て世代を中心に、様々な年齢層に対して子ども支援活動の認知度向上を図っています。

■みらいのたからばこ 2025in 大阪へ出展

・会期：2025年11月29日（土）・30日（日）[2日間]

・会場：インテックス大阪（大阪市）

・ご紹介団体数：4団体

大阪府下のこども2万人が来場するこどもの職業体験イベント『みらいのたからばこ 2025in 大阪』に出展。NPO クイズには2日間で2,634名が参加し、社会貢献団体のお仕事を知っていただく機会になりました。

■RED NOSE DAY（レッドノーズデイ）2025

・会期：2025年8月7日（木）

・会場：阪急うめだ本店 9階祝祭広場

毎年8月7日（ハナの日）に認定NPO法人日本クリニクラウン協会主催『入院中のこどもたちに笑顔を届けるチャリティーイベント』を実施。闘病中や闘病を終えたこどもたちやご家族が再開できる貴重な機会になっており、ご来場者には多くの感謝のお言葉を頂戴しています。たまたま会場に居合わせた人も一緒に入院中のこどもたちを勇気づけ、会場は笑顔が溢れました。

(イ) 社会貢献団体への寄付

- 今期は合計 60 団体に、合計 12,498,330 円の寄付を実施いたしました。

< 2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日 >

寄付先	寄付額
認定NPO法人アクセス-共生社会をめざす地球市民の会(フィリピンのこどもの教育支援)	45,222
認定NPO法人あっとすくーる(ひとり親家庭のこどもたちの学習支援)	23,001
認定NPO法人キャップセンター・ジャパン(こどもの安全・安心を守る予防教育の推進・啓発)	17,064
認定NPO法人クラック(困難な状況の中高生をデジタルの学びで支援)	113,258
認定NPO法人国境なき医師団日本(紛争・自然災害の被害者への医療援助)	2,882
認定NPO法人国境なき子どもたち(教育機会を提供し、自立を支援)	9,690
認定NPO法人サイレントボイス(聴覚に障害を持つこどもの居場所作り)	154,752
認定NPO法人児童虐待防止協会(児童虐待防止のための活動)	43,945
認定NPO法人ジャパンハート(アジアの医療の届かないところに医療を届ける活動)	330,805
認定NPO法人女性と子ども支援センター ウィメンズネット・こうべ(女性やこどもの人権の擁護や福祉の増進事業)	44,169
認定NPO法人チャイルド・リソース・センター(こどもと親を再びつなぎ、虐待の再発を防ぐ)	12,605
認定NPO法人テラ・ルネッサンス(アフリカの元こども兵の社会復帰支援)	15,154
認定NPO法人難病のこども支援全国ネットワーク(難病のこどもと家族のつながり作り)	25,900
認定NPO法人日本クリニクラウン協会(長期入院生活を送るこどもたちの支援)	397,791
認定NPO法人日本こども支援協会(里親制度の啓発・里親支援)	235,870
認定NPO法人日本レスキュー協会(災害救助犬の育成と派遣)	11,628
認定NPO法人ノーサイド (あかりバンク) (病棟などに手作りの癒やしのあかりを贈る)	1,122,383
認定NPO法人ノーベル(訪問型病児保育で親子を支援)	55,098
認定NPO法人兵庫介助犬協会(介助犬の育成、無償貸与)	665,390
認定NPO法人ふぁそらば京都(食物アレルギーのあるこどもと家族の支援)	23,086
認定NPO法人プール・ボランティア(障害児へ水泳の体験を提供)	170,512
認定NPO法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン(貧困や差別からこどもを自由にする活動)	51,931
NPO法人アイケアキッズ京都(医療的なケアを必要とするこどもたちと家族の支援)	8,721
NPO法人あっとオーティズム(自閉症の理解促進のための啓発活動)	56,250
NPO法人おおさかこども多文化センター(外国にルーツを持つこどもたちへの教育支援)	98,985
NPO法人オーシャンゲート ジャパン(障害があるこどもたちも楽しめるダイビング体験の提供)	250,179
NPO法人関西こども文化協会(10代のこどもたちの居場所作り)	28,236
NPO法人ここ(不登校のこどもと保護者を支援)	98,850
NPO法人子どもセンター めつく(居場所がない少女のための避難ハウス運営)	136,672
NPO法人子どもデザイン教室(児童養護施設のこどもを支援)	109,974
NPO法人コンセント(児童養護施設や被災地における理美容支援)	98,403
NPO法人しぶたね(病気のこどものきょうだい支援)	166,767
NPO法人弱視の子どもたちに絵本を(視覚障害のこどもたちの支援)	142,303
NPO法人ジャーダック (J H D & C) (頭髮に悩みを抱える子どもたちへウィッグを提供)	25,113
NPO法人障害者地域生活応援団あかね (子ども食堂あかね) (地域住民の力でこども食堂を開催)	5,923
NPO法人性暴力被害者支援センター・ひょうご(性暴力被害にあわれた方への支援)	22,263
NPO法人チャイボラ(乳児院・児童養護施設などの職員の確保と定着サポート)	10,877
NPO法人つなげる(多胎児家庭〔双子、三つ子など〕のつながりを支援)	114,629
NPO法人つなご(居場所がない少女のための避難ハウス運営)	61,321
NPO法人西成チャイルド・ケア・センター(こども食堂を通じた地域のつながり作り)	129,660
NPO法人西淀川子どもセンター(こどもの食事・教育支援)	97,656
NPO法人日本サービスドッグ協会(引退補助犬の支援)	865,293
NPO法人ふうせんの会(ヤングケアラーがつながる場所を提供)	124,042
公益財団法人関西盲導犬協会(盲導犬の育成、無償貸与)	69,330
公益財団法人ゴールドリボン・ネットワーク(小児がんのこどもたちを支援)	154,787
公益財団法人チャイルド・ケモ・サポート基金(小児がんや難病のこどもの滞在施設の運営)	124,482
公益財団法人国際センター(アジアの貧困地域のこどもの教育支援)	140,305
公益社団法人アジア協会アジア友の会(きれいな水がないアジア地域へ井戸を提供)	259,283
公益社団法人家庭養護促進協会 大阪事務所(里親・養親家庭をさがす活動)	127,946
公益社団法人こどものホスピスプロジェクト(難病のこどもとその家族を支援)	42,424
公益社団法人小さないのちのドア(妊産婦や赤ちゃんのいのちを守る活動)	46,609
社会福祉法人大阪ボランティア協会	120,000
社会福祉法人中央共同募金会 災害ボランティア・NPO活動サポート募金(ボラサポ・令和6年能登半島地震)	2,814,772
社会福祉法人日本ライトハウス(盲導犬の育成、無償貸与)	350,621
社会福祉法人兵庫盲導犬協会(盲導犬の育成、無償貸与)	397,730
一般社団法人ソーシャルアクションジャパン(重い障害や病気のこどもに野球の楽しさを提供)	114,409
一般社団法人チャミングケア(病児・障害児のためのショッピングモールを運営)	31,056
一般社団法人ニョールック (new-look) (高校を中退した若者の支援)	39,443
一般社団法人星つむぎの村(闘病中のこどもたちにプラネタリウムで星空を届ける活動)	1,102,211
つながる7レモネード(小児がん治療・研究支援、サバイバーの支援)	338,669
合計	12,498,330

(ウ) ボランティアの仲介

H20 リテイリンググループの従業員に加え、他社従業員や法人賛助会員企業の皆さまからも多数のボランティアにご参加いただき、過去最高の参加者数となりました。書道や料理など従業員のスキルを活かしたことも支援施設でのボランティア活動や、2025 年 2 月にスタートした「百貨店で売れなかったパンを毎週水曜日に乳児院へ届けるボランティア」は、気軽に参加できることもあり、これまでに延べ 128 名が参加するなど、支援の幅を広げています。

- ・メニュー数：22 メニュー
- ・参加人数：延べ 334 名

②その他の事業

(ア) 当法人の活動を安定的に維持、継続するための経済的支援を広く募るための活動

■賛助会員制度

＜賛助会員 年会費＞

(2026 年 3 月 31 日現在)

- ・法人会員…238 法人 439 口 (1 口 5 万円)
- ・個人会員… 66 名 139 口 (1 口 5 千円)

■募金箱の設置

(2026 年 3 月 31 日現在) 計 311 個

阪急・阪神百貨店 本支店、阪急オアシス、イズミヤ、関西スーパー全店、アワーズイン阪急、エイチ・ツー・オー商業開発の店舗に募金箱を設置。

(イ) 広報活動

■H20 サンタ活動報告会の実施

会期：2025 年 7 月 30 日 (水)

会場：AP 大阪駅前 「AP ホール」

賛助会員への年間の活動報告を目的として実施し、61 社 86 名にご参加いただきました。

■年次報告書の発行

年間の活動報告を目的とした報告書を発行し、賛助会員へ送付いたしました。

■H20 サンタチャリティー活動報告の発行

活動報告を目的とした小冊子を 6 月、2 月の 2 回作成し、賛助会員に送付いたしました。

また、阪急・阪神百貨店の本支店、阪急オアシス、イズミヤ、関西スーパー全店、アワーズイン阪急に加え、エイチ・ツー・オー商業開発の店舗にて配布いたしました。

■E メール NEWS の配信

H20 サンタのタイムリーな情報発信ツールとして、毎月月末に配信。この E メール NEWS は、賛助会員、社員基金加入者、そして配信を希望される皆さまにお届けし、H20 サンタの活動状況を定期的に共有しています。

■ホームページ・Facebook・YouTube チャンネルの随時更新

■社会課題をお伝えする講演会等

・実施回数：45回

大阪大学、関西学院大学、立命館大学、大阪府立大手前高校、関西学院千里国際高校や企業などを対象に、社会貢献活動に関する講演を実施いたしました。

■ネットワークの拡大

H20 サンタ活動報告会をきっかけに法人賛助会員企業からのクリスマスケーキのこども食堂への寄贈など新たなこども支援活動がはじまっています。阪急うめだ本店のクリスマスマーケットやバレンタインイベントにH20 サンタが連携しているこども支援団体のこどもたちをご招待するなどネットワークが拡大しています。

(1) 資金調達の状況

全額自己資金によって運営しています。

(2) 設備投資の状況

設備投資はありませんでした。

(3) 事務所の状況

名称	所在地
事務局	大阪市北区梅田一丁目13番1号 大阪梅田ツインタワーズ・サウス14階

2. 役員に関する事項

(1) 理事及び監事（2026年3月31日現在）

役職名	氏名	重要な兼職の状況
代表理事 (理事長)	荒木 直也	エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社 代表取締役社長 株式会社阪急阪神百貨店 代表取締役会長
常務理事	林 克弘	エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社 代表取締役副社長 株式会社関西フードマーケット 代表取締役社長 イズミヤ・阪急オアシス株式会社 代表取締役社長
理事	池嶋 勝	エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社 常務執行役員 株式会社阪急阪神百貨店 取締役常務執行役員
理事	佐藤 行近	株式会社阪急阪神百貨店 取締役専務執行役員
理事	桑山 美穂	株式会社阪急阪神百貨店 取締役常務執行役員
理事	高橋 正明	株式会社阪急阪神百貨店 総務室 GM
理事	田中 周子	エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社 経営企画グループ コーポレートコミュニケーション室 室長
監事	吉松 宏之	エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社 執行役員

(2) 評議員 (2026 年 3 月 31 日現在)

役職名	氏 名	重要な兼職の状況
評議員	石塚 郁美子	エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社 総務グループ 法務室 室長
評議員	吉田 篤史	株式会社阪急阪神百貨店 阪急本店 スペシャルティコンテンツ開発推進部 GM
評議員	鈴木 健三	株式会社阪急阪神百貨店 阪神本店 OMO 販売推進部 GM H2O サンタ社員基金 理事長
評議員	西田 哲也	エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社 経営企画グループ サステナビリティ推進室 室長
評議員	梶原 幸一	株式会社関西フードマーケット 経営企画部 経営管理グループ サステナビリティ推進 DM
評議員	青木 秀昭	株式会社エイチ・ツー・オー商業開発 執行役員

(3) 役員等の報酬等

理事、監事、評議員のいずれも無報酬となっています。

3. 業務の適正を確保するための体制 (内部統制システム)

(1) 内部統制の基本方針の策定

当法人は、業務の適正かつ効率的な運営を図るため、2015 年 11 月開催の理事会において、次のとおり内部統制の基本方針を定めました。

① 経営に関する管理体制

- (ア) 理事会は、定時に開催するほか、必要に応じて臨時に開催し、法令・定款、評議員会の決議に従い、業務執行上の重要事項を審議・決定するとともに、理事の職務執行を監督する。
- (イ) 理事会及び評議員会の役割、権限及び体制を明確にし、適切な理事会及び評議員会運営を行う。
- (ウ) 業務を執行する理事等で組織する企画委員会を随時開催し、業務執行上における重要事項について機動的、多面的に審議する。
- (エ) 決裁規程に基づき、理事の担当業務を明確化し、決裁権限を明確にする。
- (オ) 評議員会、理事会、経営会議等の重要会議の議事録その他理事の職務執行に係る情報については、定款及び規程に基づき、適切に作成、保存及び管理する。

② リスク管理に関する体制

- (ア) リスク管理に関し、体制及び規程を整備する。
- (イ) 個人情報保護に関する規程に基づき、個人情報の保護と適切な管理を行う。
- (ウ) 事業活動に関するリスクについては、法令やリスク管理規程等に基づき、職務執行部署が自律的に管理することを基本とする。
- (エ) 当法人の経営に重大な影響を及ぼすおそれのある重要リスクについては、業務執行理事は必要に応じて対策等の必要な事項を決定する。

③ コンプライアンスに関する管理体制

- (ア) 当法人の役職員のコンプライアンス意識の醸成と定着を推進するため、不正防止等に関わる役職員への教育及び啓発活動を継続して実施、周知徹底を図る。
- (イ) H2O リテイリンググループの内部通報制度に参加し、不正の未然防止を図るとともに、速や

かな調査と是正を行う体制を推進する。コンプライアンスに関する相談又は違反に係る通報をしたことを理由に、不利益な取扱いを行わない。

④ 監査環境の整備

(ア) 監事は、理事会等の重要会議への出席並びに重要書類の閲覧、審査及び質問等を通して、理事等の職務執行についての適法性、妥当性に関する監査を行う。

(イ) 理事又は職員等は、当法人に著しい損害を与えるおそれのある事実又は法令、定款その他の規程等に反する行為等を発見したときは、直ちに他の理事及び監事に報告する。

(ウ) 理事及び職員等は、職務執行状況等について、監事が報告を求めた場合には、速やかにこれに応じる。

(2) 当期における内部統制システムの運用状況の概況

① H20 リテイリンググループのグループコンプライアンス連絡会に参加し、リスク管理等の施策や情報を共有しています。

② 2015 年 11 月開催の理事会におきまして、決裁規程、リスク管理規程その他所要の規程を制定し、当該規程に従い適正に業務を行っています。

事業報告の附属明細書

当法人の役員と、他の法人等の理事等との重要な兼職の状況

重要な兼職の状況は、事業報告２．役員等に関する事項 理事及び監事、評議員に記載の通りです。